

Svay Rieng Ahnuwat Primary School Grade5 & 6

School Police

カンボジア・スバイリエン州にある Svay Rieng Ahnuwat Primary School の 5・6 年生は、自校で続けられている「スクールポリス」の活動について紹介しました。この取り組みは、子どもたち自身が地域の交通安全を支える伝統的な実践であり、28 年にわたり引き継がれてきたものです。

子どもたちが担う交通安全

スクールポリスとは、下校時の安全を守るため、児童が交代で交通整理を行う制度です。各学年の学級から約 10 人が選ばれ、曜日ごとに担当が決められています。月・火曜日は 6 年生、水・金曜日は 5 年生、木・土曜日は 4 年生が担当し、教員の立ち会いのもとで活動が行われます。時には地元の警察官も同行し、安全への意識を高めています。通学に自転車やバイクを使用することが一般的な同校において、子どもたちは「自分の安全は自分で守る」という強い意識を持って活動に取り組んでいます。

28 年の伝統を未来へ

このスクールポリスの取り組みは、今から 28 年前に始まりました。子どもたちはこの活動を「伝統」として誇りに思い、安全のバトンを後輩たちに受け継ごうとしています。発表の最後には「今日ここにいる皆さんの安全も願っています」とのメッセージが添えられ、地域と世界の人々に向けた思いやりの心も感じられました。